

第五十二回帝國議會
衆議院

水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案

付託議案
(速記) 第二回

水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

會議

昭和二年二月二日(水曜日)午前十時三十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 前田 米藏君

理事 工藤十三雄君

理事 大園榮三郎君

大津淳一郎君 山本 厚三君

小島 證作君 工藤 鐵男君

松井 郡治君 岡本實太郎君

近藤重三郎君 山本条太郎君

熊谷 巖君 大竹 謙治君

岡田伊太郎君 石井 三郎君

今井 健彦君 則元 由庸君

栗林 五朔君 兼田 秀雄君

高鳥 順作君

同日山本条太郎君委員長辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日前田米藏君當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣子爵 井上匡四郎君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道政務次官 佐竹 三吾君

鐵道參與官 古屋 慶隆君

鐵道省建設局長男爵 中村 謙一君

鐵道省工務局長 後藤 佐彦君

鐵道省經理局長 寛 正太郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
水戸鐵道株式會社、越後鐵道株式會社

社、陸奥鐵道株式會社、苦小牧輕便鐵道株式會社及日高拓殖鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

○工藤(十)委員長代理 山本委員長ガ缺席デアリマスカラ私ガ委員長トシテ暫時此席ヲ汚シマス——是ヨリ開會致シマス、諸君ニ御諮リヲ致シマス、山本条太郎君ヨリ委員長辭任ノ申出ガアリマシタ、許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○工藤(十)委員長代理 ソレデハ許可スルコトニ致シマス、次デ委員長ノ補闕選舉ニ移リマスガ、選舉ノ方法ハ如何致シマスカ

○熊谷委員 前例ニ從ヒマシテ委員長ハ議長ノ指名ニ致サレンコトヲ望ミマス

○工藤(十)委員長代理 只今ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○工藤(十)委員長代理 ソレデハ私カラ委員長ヲ指名スルコトニ致シマス、前田米藏君ヲ推薦致シマス

〔前田米藏君委員長席ニ著ク〕

○前田委員長 只今此委員會ニ託サレテ居リマスノハ水戸鐵道其他ノ買収案

竝ニ鐵道敷設法中改正案ノ二ツデアリマスガ、先ヅ順序ト致シマシテ、買収法ニ付テノ政府ノ提案ノ理由ヲ承リ、次デ皆サンノ質問ニ對スル御答モアラウト思ヒマス、ソレヲ大體終リマシテカラ、鐵道敷設法ニ同様ノコトヲヤッテ、サウシテ採決ハ二案共最後ニ致シタイト思ヒマスガ、サウ云フ順序デ如何デセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○前田委員長 ソレデハサウ云フ順ニ致シマス、サウ致シマスト此買収法ノ提案ノ理由ハ政府ヨリ本會議ニ於テ御說明ハアリマシタガ、此委員會ニ於テ尙ホ簡單ニ御說明ヲ願フガ便利カト思ヒマスガ、政府ノ方デドウデセウ

○井上國務大臣 本案提出ノ理由ヲ簡單ニ御說明申上ゲマス、本案提出ノ理由ハ本會議ニ於キマシテ大體申上ゲケアリマスガ、更ニ茲ニ重ネテ申上ゲマスレバ、水戸鐵道ト陸奥鐵道トハ國有鐵道トノ連絡上一日モ速ニ之ヲ買収スル必要ガアリマス、又苦小牧輕便鐵道及日高拓殖鐵道ハ別ニ豫算ヲ提出シテアリマスル苦小牧浦河間國有鐵道ノ建設線ニ該當シテ居リマシテ、此兩鐵道ノ現在線ヲ利用改築スルコトガ工事上最モ有利デアリマスルカラ買収シャウ

トスルノデアリマス、越後鐵道買収ノ理由ニ付キマシテハ、先日本會議ニ於ケル御質問ニ對シ答辯致シマシタ通りデゴザイマスガ、繰返シテ申上ゲルコト、致シマス、幹線ニ準ズベキ地方鐵道ハ順次之ヲ買収シ、國有鐵道ノ系統中ニ編入スルコトガ鐵道國有法ノ精神トスル既定ノ大方針デアアルコトハ御承知ノ通りデアリマス、加フルニ羽越線開通以來、裏日本交通ノ狀態ハ昔日ニ比シ大ニ其趣ヲ異ニシマシテ、從來東北線、奥羽線、東海道線等ニ據ッテ居リマシタ東北、關東、關西間ニ於ケル交通ノ潮流ハ、羽越線ノ開通、及ビ遠カラズ實現セントスル上越線ノ開通ニ依リ距離ノ短縮ニ伴ヒ、順次裏日本ニ移リツ、アルノデアリマス、隨テ此實情ニ適應スル爲メ此方面ニ於ケル運輸改善ニ付テハ大ニ考慮ヲ拂フ必要ニ迫ラレテ居リマス、越後鐵道ヲ買収セントスルノハ此目的ヲ達スルガ爲ノ一手段デアッテ、別途ニ提案シマシタ白山新發田間ノ豫定線追加ト共ニ一ノ海岸幹線ヲ完成シ、其交通ノ完璧ヲ期セントスルモノデアリマス、一面越後鐵道ノ買収ハ白山新發田間豫定線計上ト共ニ四十四、四十六、四十八議會ニ於テ建議及請願ノ可決採擇ヲ見タノデアリマス、大體

提案ノ理由ヲ申上ゲマス

○前田委員長 質問ハ通告順ニ依テ發言ヲ許シマス、工藤鐵男君——オキデニナリマセヌカ

「何處カ出マシタ」ト呼フ者アリ

○前田委員長 ソレナラ是ハ留保シテ置キマシテ、今井健彦君

○今井委員 政府ガ私設鐵道ヲ買收致シマス方針ハ、大體ニ於テ國有鐵道ノ幹線ニ連絡スルト云フコトニ目的ガ在ルト解釋致シマス、所ガ私共地方ニ於テ實際是ハ政府ガ買收シタ方ガ宜イデアラウト思フ鐵道ガ殘サレテ居リ、是ハ寧ロ私線トシテ民有ニ委シテ置イタ方ガ宜イト思フモノガ官有ニサレル場合ガ多イ、例ヘバ今回政府ノ敷設法ニ出テ居リマス我孫子カラ向フヘ行ク鐵道ガ出來テ、ソレガ成田ニ結び付クノデアリマス、所ガ其先ニ多古ノ鐵道ト云フノガアリマス、ソレヲ其儘ニシテ一方ダケ國有ニスルト云フコトハドウデセウカ、ヤルナラバ一層全部ヲ國有ニシタ方ガ便利デハナイカ、ドウモ私共政府ノヤラレマスマスヤウニ、唯一部ダケヲ買收ニナツテモ駄目ダト思ヒマス、今迄千葉ノ縣營鐵道ハ成田ト多古間デアリマス、ソレガ既ニ八日市場マデ連絡サレ、成田線及總武線ニ連絡サレテ居リマス、ソレガ我孫子カラ埼玉縣方面ニ連絡サレルコトニナレバ、尙ホ更ニ必要ダト思ヒマスガ、サウ云フ

方面ニ何等カ御考ガアリマスカ、將來又ソレハ縣營ニスル御考ヲ持ツテ居ラレマセヌカ、其邊ヲ承リタイ

○井上國務大臣 今井君ノ御質問ニ對シテ、大體政府ノ私設鐵道買收ノ方針ニ付テ申上ゲタイト思ヒマスガ、本會議以來屢ソレハ申述ベテ居リマス、又今井君モ只今御質問ノ中ニ政府ノ方針ヲ既ニ御述ベニナツテ居ルノデアリマス、勿論國ノ鐵道ノ系絡上幹線タルベキ性質ヲ以テ居ルモノハ、順次調査ヲ進メテ買收シテ行クノデアリマス、又地方鐵道ト雖モ之ヲ免許シタ場合ニ於テハ、全ク地方的ノ運輸交通ノ目的デアリマシタモノガ、其後歲月ヲ經ルニ從ツテ其地方ノ産業狀態ガ發達致シマシタ爲ニ、地方的ノ性質ヲ失ヒマシテ、隨テ國有ニ編入スルノ必要ガ生ズルモノガアルノデアリマス、是等ノ理由ガ政府ノ地方鐵道買收ノ方針デアルノデアリマス、勿論今回提案致シマシタモノガ地方鐵道トシテ買收スベキ全部ノモノデナイコトハ勿論デアリマス、其他重要ナ地方鐵道ガ多々アルノデアリマス、是等ニ對シテハ政府ハ順次調査ノ上買收シテ行クノデアリマス、今具體的ニ御話ニナリマシタ所ノ我孫子カラ大宮ニ達スル線、是ハ既ニ鐵道ガアルノニ、何故斯ウ云フ線ヲ敷設法ノ中ヘ編入スルノデアアルカト云フヤウナ御話デアリマスガ、此我孫子大宮及其南ノ與野カラ立川ニ對スル豫定

線ト相系絡スルノデアリマス、御承知ノ通り東北地方カラ來ル貨物ハ海岸線ニ依ルモノ、東北本線ニ依ルモノ及中央線ニ依ルモノ、其他總テ東北方面カラ來ル貨物デ其到着點ガ東京ノ以西ニアルモノハ一旦東京上野及新宿ニ來ルノデアリマシテ、要スルニ總テ山手線ヲ經テ初メテ西ノ方ヘ送り出スコトガ出來ルノデアリマス、而シテ此山手線ノ輸送能力ヲ増加スルコトハ多大ノ經費ヲ要スルコトデアアル、隨テ是ハ東京市ヨリ餘程離レタル場所ニ於テソレ等ノ貨物ヲ西ノ方ヘ送り出スコトヲ開クト云フコトガ必要デアアル、是ガ今回ノ敷設法ニ此二線ヲ追加シタ理由デアリマシテ、是ハ全ク鐵道ノ輸送技術ノ上カラ最モ重要ナルモノデアリマス、御話ノ事ハ詳シイ事ハ存ジマセヌカラ政府委員カラ御説明ヲ申上ゲマスガ、大體ニ於テ今回買收シマス鐵道ガ、政府ノ買收スベキ全部デハナイト云フコトハ能ク御承知置キ願ヒタイト思ヒマス、將來ニ於テモ調査ノ上買收スベキモノハ順次買收ノ方針デ行クノデアリマス

○今井委員 私ガ只今申上ゲタ千葉縣ノ縣營鐵道ハ、現在縣營デ經營致シテ居リマシテ、半分ダケハ完成シテ今運轉シテ居リマス、後ノ半分ハ日露戰爭ノ當時ノ戰利品ニ依テ架ケタ極ク簡單ナ輕便鐵道デアリマシテ、鐵道ノ機能ヲ全ク具備シテ居ラナイ、縣ニ於テモ經費ハ四十萬圓位ハ持ツテ居ルガ、將來ニ於テ此短距離ノ鐵道ヲ經營スルノニ縣ハ非常ニ困難ヲ感ジテ居ル、若シ國有ニシテ國トシテ計算致シマシタナラバ鐵道收益ノ上ニ於テモ格別ノ損失ハナカラウト思フ、ソレヲ今日縣デヤッテ居リマスルガ、縣ガ若シ之ヲ政府ニ無償デ提供スルト云フ場合ニハ、將來之ヲ引受ケ、又ハ調査シヤウト云フ御考デアリマスカ

○佐竹政府委員 千葉縣ノ縣營鐵道ハ三呎六吋ニ改築工事中デアリマス、此鐵道ハ御話ノ如ク收支相償ハナイノデ縣デモ隨分持餘シテ居ルト云フコトヲ前カラ聞イテ居ル、ソレデ先刻鐵道大臣カラ將來國有トスル大體方針ハ申上ゲラレタノデアリマス、實ハ此鐵道ハ國有線ノ間ニ介在シテ居リマスケレドモ、主タル目的ハ地方ノ交通ニアルノデアリマス、千葉縣ノ損ヲ無クスル爲ニ政府デ買收スルト云フコトハ少シ困ルノデ、是ガ國有ニナリマスレバ、車輛或ハ其他運輸等ニ付テモ幾分カ經濟ニナルト云フノデ、隨テ從來度ニ今御話ノ如ク無償デ引取ヲ願ヒタイト云フ交渉ガアリマシタガ、之ヲ無償デ引受ケマシテモ、營業費ガ大分損ニナル線デ行惱ンデ居ッタノデアリマス、矢張將來ノ問題トシテ鐵道省ニ於テモ相當考究スル必要ガアルト思ヒマスガ、今日ニ於キマシテハ從來ノ儘デ之ヲ引受ケルト云フ決心ハ付キ兼ネルノデアリマス

○今井委員 政府委員ノ今ノ御話ハ、

今迄極ク簡單ナ輕便鐵道ガ尻切蜻蛉ニ
ナツテ居ル成田、多古、此間ノ御話ノヤ
ウデアリマスガ、今ハ多古ヨリ延長シ
マシテ八日市場ノ總武線ガ之ヲ縱貫シ
テ居ル唯一ノ鐵道デアルノデアリマ
ス、サウ致シマスレバ國有トシテ幹線
ト幹線ヲ結び付ケル總武線、房州線、或
ハ銚子方面ヨリ致シマシテ一直線ニ是
ガ東北本線ニ連絡スルノ途ガ開ケルノ
デアリマス、鐵道國有ノ目的カラ申シ
マシテモ私ハ此目的ニ副フト思ヒマス、
又縣ノ缺損ヲ政府ガ背負フト云フコト
ハ、今尻切蜻蛉ノ不完全ナル鐵道デア
タ時代ニ於テハ、或ハサウ云フ諷リガ
アツカモ知レマセスガ、是ガ普通ノ本
鐵道ト同ジク此八日市場成田間ガ貫通
セル上ニ於テハ、ソレダケノ缺損ヲ補
ヒ、之ヲ遠距離線ニ結び付ケルト採算
上現在ノ狀態トハマルデ一變スルデア
ラウト思フ、政府ニ於キマシテハ今迄
ノ狀態ノミヲ御覽ニナラナイデ、將來
ニ於テ現在改良ヲ加ヘツ、アル狀況ヲ
十分御調査ノ上ニ、一日モ早く私共ハ
之ヲ國有ニ致シタイト希望スルノデア
リマス

コトニナリマスト相當ノ改良費ガ要ル
ト思ヒマス、サウ云フヤウナコトヲ能
ク調査致シマシテ、只今ノ御希望ハ將
來ノ懸案トシテ鐵道省デ考慮スル、是
ダケノ事ヲ申上ゲテ置キマス

○大園委員 私ハ議事ノ進行ニ付キ
只今手許ニ參考トシテ御配付ニナリマ
シタ圖面ニ添附サレテ居リマスガ、是
ハ局部的ノモノデ、全國ニ互ル國有鐵
道ノ線路ハ是ダケデハ能ク了解致シ難
イ、政府委員ニ御願ヒ致シタイノハ豫算委
員等ニ御配付ニナッタ圖面ヲ、此委員諸
君ニ御渡シニナッタナラバ審議上大變
便宜ト思ヒマス、此事ヲ政府ニ要求シ
タイ

○佐竹政府委員 承知致シマシタ、今
御手許ニ差上ゲマス

○工藤(鐵)委員 私ハ五線ノ買収ニ付
テ大體御尋ヲ申上ゲルノデアリマス、
先以テ此五ツノ鐵道ト云フモノハ、多
年鐵道省ノ懸案ニナツテ長イ間御調査
ニナッタト云フコトデアリマスガ、十分
御調査ノ上今同御提出ニナッタコト、
思ヒマス、民間ノ希望或ハ貴衆兩院ニ
於テ今迄請願或ハ建議ノ形ニ於テ五線
ト云フモノガドウ云フ經過ヲ取ツテ居
タカト云フコトヲ伺ツテ置キタイト思
ヒマス、一ツ々ニ付テハモ結構デゴ
ザイマス

○佐竹政府委員 只今御質問ノ中デ水
戸鐵道ニ付キマシテハ從來之ヲ政府ニ
買収シテ呉レト云フ建議案、請願ハナ

カタカト考ヘテ居リマス、之ヲ今回買
收致シマスノハ、先刻大臣カラ御説明
アリマシタ如クニ水戸ヨリ郡山ニ至ル
鐵道ガ現ニ工事中デアリマス、其關係
カラ此鐵道ヲ國有トスル必要ガアル、
ソレカラ越後鐵道ニ付テハ第四十四、
四十六、四十八、此三議會ニ於テ請願ナ
リ建議案ノ形ニ於テ、越後鐵道ヲ買収
スルト共ニ白山、新發田間ニ新ニ線路
ヲ設ケテ呉レ、斯ウ云フコトガ衆議院
ニ於テ三回採擇可決ニナツテ居リマス、
ソレカラ陸奥鐵道ハ是モ議會ニ請願或
ハ建議トシテ現ハレタコトハナイノデ
アリマスガ、水戸鐵道ト同様ニ五所河
原能代間、五能線ノ一部ニ當ツテ居リマ
シテ、此鐵道ヲ經由シテ更ニ國有線ノ
先キニ延ビテ居ルノデアリマスカラ、
是モ水戸鐵道ト同様ニ買収ノ必要ガア
ル、苦小牧、日高鐵道ハ共ニ北海道ノ日
高ニアリマシテ、苦小牧カラ日高ノ沿
岸ニ沿ウテ南下致シテ居ルノデアリマ
ス、今回拓殖計畫ニ伴ヒマシテ、鐵道ヲ
國ニ於テ敷設スルコトノ豫算ガ要求サ
レテアルノデアリマス、此豫算ガ通過
致シマスレバ、此鐵道ヲ利用シテ、國有
線ノ工事ヲ致スト云フコトハ最モ適當
ト考ヘマシテ提案シタノデアリマス、
隨テ此二鐵道ハ豫算ニ關係ノアル買収
鐵道デアリマス

○工藤(鐵)委員 大體其點ハソレデ宜
シウゴザイマスガ、私ハ陸奥鐵道、是ハ
縣ノ鐵道デアリマスカラ能ク承知シテ
居リマスガ、此鐵道ヲ政府ハ買上ゲテ
以テ經濟的ニ或ハ交通ノ統一ナドニ付
テノ方途ヲ御立テニナルコトハ洵ニ結
構ナコト、考ヘマス、此陸奥鐵道ニ對
シテ政府ノ買収方針ト云フモノハ唯單
ニ此陸奥鐵道買収ト云フコトノミデハ
此鐵道ノ働ヲ十分ナラシムルコトハ出
來ナイト考ヘマス、此鐵道ハ御承知ノ
通り陸奥鐵道ノ起點トナツタ五所河原
カラ秋田ニ通ズル日本海ノ沿岸ヲ通ル
鐵道デアツテ、若シ其線ガ完成シタ場合
ニ於テ、此陸奥鐵道ノ買収ト同時ニ豫
定線ノ五所河原カラ小泊ヲ經テ、サウ
シテ青森ニ於テハ上磯地方ト此豫定線
ト相俟ツテ働ヲナスモノト考ヘテ居ル、
又更ニ陸奥鐵道ハ川部驛ニ聯絡シテ居
リマス、五所河原カラ青森ノ方向ニ向
フ豫定線デハナイガ、屢衆議院貴族院
ノ議ニモ上ツテ居リマスカラ、此陸奥鐵
道ノ買収ト同時ニ從來ノ地方產業交通
ノ點カラ考ヘテ小泊ヘ延長シテ行ツテ、
廳テハ上磯青森ニ連絡シテ更ニ五所河
原カラ一方ハ川部ノ方ヘ行クコトニナ
ルノデ、更ニ大釋迦方面ニモ最モ連絡
ヲ宜クスルト云フコトモノノ方法ト考
ヘテ居リマス、豫算分科會ニ於テ多少
材料モ拜見致シマシタガ、此機會ニ於
テ此働ヲ完全ナラシムル意味カラ、左
様ナ點ニ付テドウ云フ考ヲ持ツテ居ル
カ、一ツ御尋申シタイ、又五所河原ト小
泊ノ方面ヲ北ニ向ツタ線ハ經濟線トシ
テ有望デアル、地方ノ産業上此陸奥鐵

道ハ資本家ノ人ニハ矢張之ニ注目シテ居リマシテ、或ハ私設鐵道トシテ出願スルト云フ狀態デアリマスカラ、此路線ヲ決定シテ置クト云フコトガ國家ノ爲ニモ個人ノ爲ニモ仕合ト思ヒマスカラ、此點ヲ伺ヒマス

○佐竹政府委員 只今御質問ノ第一點デアリマス、青森カラ小泊ヲ經テ五所河原ヘ參リマス豫定線デアリマスガ、此線ノ經濟調ハ昨日豫算分科會デ御手許ヘ差上ゲタノデアリマス、四厘八毛ト云フ調ベニナツテ居リマス、ソレデ經濟上ノ關係カラ申ストソレ程マダ有利ナ線ト申上ゲ兼ネマス、尤モ是ハ豫定線デアリマスルシ、尙ホ農林省ノ森林鐵道ノ方デ海岸線ニ沿ウテ相當長イ間敷設サレルト考ヘマス、此鐵道ニ付テハ他日更ニ攻究ヲ致ス考デアリマス、ソレカラシテ五所河原大釋迦ノ間ハ青森ノ交通ニ對シテハ鐵道澤カラ眞直ニ參リマスカラ連絡トシテハ最モ適當デアリマスケレドモ、是ハマダ豫定線トシテ敷設法ニモ規定サレテ居リマセヌ、更ニ調査ヲ致シマシテ他日ノ機會ニ於テ決定シタイト考ヘテ居リマス

○工藤（鐵）委員 大體是デ止メマス、他ノ人ノ質問ヲ妨ゲマスカラ……

○前田委員長 ドナタカ質問ノ方ハアリマセヌカ、ナケレバ岡田伊太郎君ガ聞キタイコトガアルト云フカラ一寸呼デ下サイ

○栗林委員 參考書類ガ交付ニナツテ

居リマシテ、買收價格ハ記載シテアリマスガ、勿論是ハ地方鐵道ノ買收規程ニ依テ割出スコトハ容易デアルガ、各自ガ割出シマスノハ一寸勝手ガ惡ウゴザイマスカラ、御手許ニ各鐵道ノ買收價格ノ御調べガアリマスレバ、ソレヲ御示シテ願ヒマス

○佐竹政府委員 地方鐵道法ノ買收價格ニ關スル計算ノ標準ガ定ッテ居ルノデアリマシテ、最近ノ會社ノ決算期ヲ元トシテ過去三年間ノ收益ノ割合ニ依テ勘定ヲ致スノデアリマスガ、ソレデアリマスカラ此案ガ可決サレマスレバ愈之ヲ實行スルニ當リマシテ買收ノ時期ガ何時ニナルカト云フ、其時期ノ決メ方ハ會社ニ依テ——會社ノ決算期ガ四月カラ來年ノ三月マデノ間ニ色々會社ニ依テ違フノデアリマスカラ、其決算期ノ取り方ニ依テ買收價格ニハ多少ノ異動ガ生ズルノデアリマスカラ、只今申上ゲマスノハ最近ノ會社ノ決算期ヲ標準トシテ計算シマシタ數字ヲ申上ゲマス、隨ッテ是ガ實際ニ當ッテハ多少ノ異動ガ生ズルト云フコトヲ御含置キラ願ヒタイ、水戸鐵道ガ三百二十二萬圓餘、越後鐵道千二百四十六萬圓餘、陸奥鐵道ガ三百十三萬圓餘、若小牧鐵道百三十六萬圓餘、日高鐵道ガ六十九萬圓餘、之ヲ合計致シマスルト二千八十七萬圓餘ニナリマス、此外ニ越後鐵道ニ現在マダ工事中ノ線路ガアリマス、ソレハ一ノ木戸越後長澤間、此間ノ區間

ハ只今マダ工事中デアリマシテ開業致シテ居リマセヌ、此建設費ガ昨年六月一回ノ決算ニ於キマシテ三十三萬圓餘ニナツテ居リマス、會社ノ豫定カラ申シマスルト今年六、七月頃ニ完成スル豫定ニナツテ居リマス、只今ノ所デハマダ工事中デアリマス、隨テ此鐵道ヲ此區間ヲ合セテ買收スルト、越後鐵道ノ買收價格ガ昨年六月末ノ決算ニ於キマシテ三十三萬圓増加スル、斯ウ云フコトニナリマス、ソレカラ北海道ノ日高拓殖鐵道ニモ工事中ノモノガアリマス、尤モ其區間ハ昨年十二月末ニ開業致シマシタケレドモ、マダ其決算ハ報告ガアリマセヌ、今ノ調ハ昨年五月末ノ決算額デアリマス、ソレニ依ルト十五萬一千圓餘ノ工事決算額ニナリマスカラ、此金額モ先程申上ゲマシタ買收價格ニ更ニ加フルコトニナルノデアリマス、從ッテ越後鐵道並ニ日高拓殖鐵道ニ付キマシテハ買收價格ハ正確ノ所ハマダ分リマセヌ、大體ハ先程申シマシタ數字ノ通りデアリマス

○栗林委員 尙ホ御尋致シマス、此買收額ハ公債デ御支拂ニナリマスカ、而シテ公債ハ何分利デ、額面デスカ市價デスカ

○佐竹政府委員 此公債ハ五箇年十五滿期ノ五分利公債デアリマス、額面デ交付スルノデアリマスカラ、會社ノ實際ノ手取ハ是ヨリ一割内外ノ開キハアラウト思ヒマス

○工藤（鐵）委員 私ハ買收價格ノコトニハ暗イノデスガ、算定ノ基礎ハドウナツテ居リマスカ、例ヘバ資本額ヲ押ヘテヤルノカ、羽越鐵道ハ全部拂込ニナツテ居ル、越後鐵道ハ借入金ガ四百何萬圓トナツテ居ルガ、此算定ノ基礎ヲ御示シテ願ヒマス

○佐竹政府委員 地方鐵道法ノ第三十一條ニ其買收ノ計算方法ガ定マツテ居リマス、之ニ依リマス買收價格ハ最近ノ營業年度末カラ溯リマシテ、既往三箇年間ニ於ケル建設費ニ對スル益金ノ平均割合ヲ買收ノ日ニ於ケル建設費ニ乗ジタル額ヲ二十倍シタ金額ト云フコトニナツテ居リマス、隨テ過去三年間ノ平均利益率ヲ假ニ五分ト致シマスレバ、其五分ヲ買收日ニ於ケル建設費ニ乗ジマシテソレヲ二十倍スル、即チ五分ノ二十倍デアリマスカラ一ト云フコトニナリマス、五分ノ收益ノ會社ナラバ丁度建設費ダケデ買フ、尤モ其金ハ公債ノ額面デ、交付致シマスカラ、會社ノ百圓ノ公債ガ九十圓カ九十二三圓デアリマスカラ、ソレダケハ建設費ノ中ニ入ルノデス、隨テ一割ノ平均利益デアレバ建設費ノ倍額ト云フコトニナルノデアリマス

○工藤（鐵）委員 モウ一ツ伺ヒマス、百萬圓ノ全額拂込ニ對シテ三百十三萬圓デ買フト云フコトデアルト、株主ハ馬鹿ニ都合ガ好イヤウニナルガ、法律上ノ根據ガアツテ算定デアレバ是ハ

法律其モノヲ改正セザルヲ得マセヌガ、其一例ヲ申シマス陸奥鐵道ノ如キハ其基礎ノ上ニ三百十三萬圓位ニナルノデスカ

○佐竹政府委員 水戸鐵道ノ場合ヲ申シマス、會社ノ資本金ハ五十萬圓デア

リマシテ全額拂込濟デアリマスガ、會社ノ建設費ハ大正十五年ノ上半期末ニ於テ八十萬三千圓餘ニナリ居リマス、其八十萬三千圓ト云フノガ買收ノ時ニ於ケル建設費ト致シマスレバ、此會社ノ過去三箇年ノ平均利益ハ二割ニナリ

テ居リ二割ノ利益ト云フノハ一番好イ方デス、此外ニ二三アリマスケレドモ二割ト云フノハ最モ利益ノ多イ會社デアリマス、假ニ其建設費ガ五十萬圓デアルト致シマスレバ、其四倍ノ二百萬圓ヲ買フコトニナリマス、八十萬圓ナ

ラ四倍デ三百二十萬圓ト云フコトニナリマス、ソレカラ陸奥鐵道ハドウカト申シマス、資本金ガ百萬圓ノ全額拂込デアリマス、然ルニ建設費ハ大正十三年上半期末ニ於テ百六萬五千圓、略

資本金ト似テ居リマス、利益ノ三箇年平均ハ一割四分七厘、之ヲ一割五分トシテ見マスレバ約三倍デアリマスカラ三百餘萬圓ト云フ計算ニナリマス

○工藤(鐵)委員 陸奥鐵道ハ自分ノ郷里デスカラ能ク鐵道ノ狀態ハ分ッテ居リマスガ、概シテ私設鐵道ト云フモノハ成ベク金ヲ使ハズニ利益ヲ擧ゲテヤッテ居ルカラ、國有鐵道ニ比スレバ設

備ハ非常ニ惡クナリテ居ル、故ニ此五線ヲ買收シタ後ニ於テ必ズ政府ハ相當ノ改良費ヲ掛ケテ他ノ國有鐵道ト同様、若クハソレニ準ズル所ノ設備ヲスルデアリマセウガ、ソレニ對スル採算上ノ御調査デモ出來テ居リマスカ

○佐竹政府委員 買收後ノ改良費ニ付テハ先刻モ御答申シマシタガ、大體斯ウ云フコトニナリテ居リマス、今申上ゲマシタ如クニ五分ノ標準デ買フノデゴ

ザイマスカラ、買ッテ儘デ營業スレバ五分ノ利益トナルノデアリマスガ、旅客貨物ノ運賃ハ私設鐵道ト國有鐵道トハ違ッテ居リマス、現ニ水戸鐵道ハ三錢餘

ニナリテ居リマスガ、國有鐵道ハ二錢五厘デアリマススカラ其方デ收入ガ減リマスケレドモ、併シ之ヲ國有トシテ

經營致シマスレバ、車輛或ハ其他ノ鐵道營業上ノ營業費ノ節約ガ出來ル、殊ニ會社ノ利益計算ハ稅ガ入ッテ居リマス、其稅ヲ差引クトカ或ハ重役ノ賞與

トカ云フヤウナモノモ相當ニ取ッテアリマス、國有ニナレバ支出ノ方デサウ云フモノハ減ッテ來ル、收入ノ方デモ減リマスガ、支出ノ方デモ減ッテ參リマスカラ、國有ニシマシタ其當時ニハソレ程ノ利益ハナイカモ知レマセスケレド

鐵道ノ負擔ヲ増スト云フコトハドウデアラウカト云フヤウナ御質問ガアッタノデスガ、之ヲ極ク單純ニ考ヘテ見マ

スレバ兎モ角二千萬圓カラノ事業デアリマス、二千萬圓ノ事業ヲ今引繼イデ、サウシテ買ッタ其時カラ五分ノ利益ヲ得ル、斯ウ云フ事業ハ私ハ殆ド他ニハ

無イダラウト思フ、サウ云フ譯デアリマスカラ、ソレガ若シ五分ノ利益デ止ラテ居ルモノナラバ、或ハ鐵道財政ハサ

ウ利益ヲ受ケヌカ知レスケレドモ、其利益ハ年々殖エテ來ル、サウシテ買ッタ瞬間ニ五分ダケノ利益ヲ上ゲルト云フ

次第デアリマスカラ、一、三年後ニハ必ズ利益ハ増進スルモノデアルト考ヘテ居リマス

○工藤(鐵)委員 分リマシタ
○松井委員 先程ノ越後鐵道ノコトニ付テ伺ヒマスガ、越後鐵道ハ四十四議會、ソレカラ四十六議會、四十八議會、此三回ニ建議ガ出テ、サウシテ衆議院ヲ通過シテ居ル、四十四議會、四十六議會ノ時ノ提案者ハドナタデアリマシタカ、一寸聞キタイ

ガ買收價格ニナル、斯ウ云フヤウナ御答ニ承ッタ、サウシマス買收價格ノ基礎ノ建設費ノコトデアリマスガ、此間ノ經過年限ノ多イ少イモアリマセウ、物價ノ高低等モアリマセウ、或ハ現在御調査ニナリタヤウナ建設費ト、會社ノ財產目錄ニアルヤウナモノト、色々喰

違ヒガ出來ルヤウニ思ヒマスガ、ソレハドウ云フ標準デ建設費ト云フモノハ決マリマスカ、念ノ爲メ伺ッテ置キマス

○佐竹政府委員 鐵道ノ建設費ノ計算ノ仕方ハ總テ原價ニ依ル、ソレデアリマスカラ土地ノ買入價格、ソレカラ車輛其他ノモノモ總テ會社ノ買入價格ガ原價デアリマス、其原價ガ年々鐵道省

ノ監督局ニ報告ニナリテ居リマス、其建設費ヲ當局デ調べマシテ、ソレニ依テ會社ノ建設費ト云フモノハ計算スルコトニナリテ居リマス、ソレデアリマス

カラ古イ鐵道ニナリマス、今日建設スル價格、ソレカラ會社ノ帳簿ニ載ッテ居リマスル一哩當リノ建設費ト云フモノトノ間ニ相當大キナ開キガアル、是等ノ點モ會社ノ方カラ考ヘマスレバ買

收價格ニ入レナイノハ甚ダ不都合デア

云フコトハ決シテナイト考ヘテ居リマス、ソレカラ序ニ申上ゲテ置キマス、先程御質問ニナリマシタ發案者ノ名前デアリマスガ、第四十四議會ニ於キマシテ可決ニナツテ居リマスル建議案ノ提案者ハ田邊熊一君外五名デアリマス、ソレカラ四十六議會ニ於テ採決ニナツテ居リマスル請願ノ紹介議員ハ高橋光威君デアリマス、ソレカラ第四十六議會ノ建議案ノ提出者ノ名前ハ一寸分リマセス、第五十議會ニ於キマシテハ松井郡治君デアリマス

○岡本議員 今ノ御説明ノ原價デアリマスガ、ソレハ現在ノ價デアリマスカ
○佐竹政府委員 原價ト申シマスノハ會社ノ買入レタ元ノ價額デアリマス
○岡本委員 今ノ御説明ノ中ニ鐵道省ノ方デ其原價ヲ告示ニナルト云フ御話ガアリマシタガ……

○佐竹政府委員 ソレハ會社ノ建設費ト云フモノハ年々殖エテ參ルノデアリマス、其増加シタ部分ノ報告ガ年々來テ居ル元ノ一番初メノモノヲ繰返シテ報告スル譯デハナイ、會社ガ出來マシタ時一哩十萬圓ノ建設費ノ報告ガアレバ、其次ノ年ニハ之ヲ改良スルトカ、或ハ車輛ヲ増加スルトカ、停車場ヲ殖ヤストカ、其都度建設費ヲ會社ガ鐵道省ニ報告致シテ居ル、原價ハ買入値段デアリマス

○今井委員 サウシマス建設費ニ付テハ土地ノ寄附ヲ受ケタモノト、寄附ヲ受ケナイモノトノ間デハ建設費ニ非常ナ相違ヲ生ズルト思フ、併シ財產ト云フ方面カラ見レバ寄附ヲ受ケタモノデモ同ジコトニナル、其點ハドウ云フ風ニナリマスカ

○佐竹政府委員 寄附ヲ受ケマシタモノハ會社ノ帳簿ニハ支出トシテ計算サレテ居リマセヌカラ、隨テ建設費ハソレダケ殖エテ居リマセヌ
○今井委員 サウシマス買收スル場合ニ非常ナ不公平ガ生ジヤシナイカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○佐竹政府委員 是ハ明治三十九年鐵道國有法以來ノ方針デアリマシテ、詰リ會社ガ實際金ヲ拂ツタ、其拂ツタモノニ對シテドレダケノ利益ガアルカト云フコトヲ年々會社ハ計算ヲ致シテ居リマスカラ、寄附ヲ受ケタモノハ會社カラ云ヘバ無償デ受ケタノデアルガ、ソレニ對シテ固ヨリ會社ハ利益ヲ受取リマスケレドモ、建設費ノ方デハ脹ラヌ代リ利益ノ割合ノ方デハソレダケ多ク出テ居ル、サウ云フ勘定デアリマスカラ何方が會社ノ利益デアルカ、不利益デアルカ、一寸勘定ガ出來ナイ、詰リ建設費ガ十萬圓デ一萬圓ノ利益ハ即チ一割ト云フコトニナル、併ナガラ建設費ガ九萬圓デアルト云フ時ニハ一萬圓ノ利益ハ一割一分ト云フコトニナルデアリマス、利益ノ割合ハ殖エルケレドモ建設費ハ脹ラマナイ、斯ウ云フコトデアルカラ果シテ何方が利益デアルカドウ

カト云フコトハ斷定ガ出來ナイ
○前田委員長 今日ハサウ云フ譯デアリマシテ、皆サンノ御調査モアリマセウカラ、此程度デ散會致シマシテ、次回ハ明後日、即チ四日ニ開カウト思フノデアリマスケレドモ、四日ハ豫算分科會ガアリマセウカラ、若シ豫算分科會ガ午前ナラ午後ニ開カウト思ヒマス、豫算分科會ガ何時ニ決マルカト云フコトニ依テ之ヲ決メタイト思ヒマス、是ハ公報デ申上ゲマス、是デ散會致シマス

午前十一時三十一分散會